



村山高瀬川の鮭と環境を守る会

主な活動

- ～村山高瀬川に遡上する鮭の保護
 鮭の遡上時期(10～12月初旬)に川の点検、保護監視活動。
- ～鮭の稚魚放流
 3月に高瀬川流域の住民、山形市民にもPRし、放流活動に参加することで河川保護・愛護の意識高揚を図っています。
- ～清掃・美化活動
 県立中央病院「健康の森公園」を流れる高瀬川の草刈り、ごみ拾い。

PR

平成 20 年河川の保護等の活動が評価され、日本河川協会より「河川功労賞」表彰を受けました。
 村山高瀬川にはサケが遡上し、自然産卵しふ化、稚魚となり降海し、北洋で成長し回帰します。サケを育てるすばらしい環境を備えている高瀬川、この環境を保全する活動を続けています。



むらやまたかせがわのさけとかんきょうをまもるかい
 設立年月日：平成十五年三月二十日
 会員数：十七名(宗片 敏夫 会長)
 水質調査継続年数：九年
 継続調査地点：村山高瀬川(お出合い橋・高瀬橋・青柳橋)
 野呂川(山形自動車道野呂川橋)(山形市)